



◆校外学習を終えて・・・

10月12日(木)の校外学習では、「協力 感謝 達成感」～マナーを守り、東京の今と昔の文化に触れる～というスローガンのもと、都内を班別行動しました。班長通信で記載されたルールを、一人ひとりが意識して行動をしたことが実を結び、伝統文化体験を含め、貴重な学習をすることができました。この経験を来年の修学旅行へつなげていきたいと思えます。

今週の学活や総合では、ワークシートに書き込みながら校外学習を振り返りました。今回の学年便りでは、ワークシートに書かれていた内容の一部を紹介します。

◎伝統文化体験の中で一番思い出に残ったこと

- ・藍染めは初めてだったけれど、うまくイメージどおりにできたのでうれしかった。
- ・緋銅の歴史や作る時の思いを教えていただいたことが思い出に残りました。
- ・風鈴の絵付けを描いた時に教えてもらっていたことなど、絵には色々な意味があるのだと思いました。
- ・風鈴に絵をかくのがとても難しかった。
- ・七宝焼きの体験で、ガラスをのせるのが難しかった。
- ・つまみ細工で班のみんなが無言になるほど、作業に集中していた。



◎班の動きを振り返って

- ・班員と協力して目的地へ辿りつけたことは一番の思い出になった。
- ・仲良く協力して行動できた。
- ・体験・見学・電車の中での移動の時に、学校では見られなかった班の人の良いところを発見できた。

◎今後の学校生活や修学旅行へ向けてどのように生かしていきたいこと

- ・事前のルート確認をしっかりとって不備がないようにする。
- ・実際に行ってみて、やはり計画は大切だと思った。これからは、計画的に行動をして待ち合わせや集合に遅れないようにしたり、五分前行動をしたいです。
- ・修学旅行では、ルート検索から見学場所の細かい情報まで調べていこうと思います。

